

自主  
錬磨  
協調

# 灯台

学校だより 2月号  
平成30年2月28日発行  
〒896-1201 薩摩川内市上甕町中甕191-1  
薩摩川内市立上甕中学校  
TEL:09969-2-0014 FAX:09969-2-0041



### 消費生活講座

1月22日に「消費生活講座」がありました。市役所保護課から相談員の方が来校され、「振り込め詐欺」や「契約」について、ガイドブックをもとに、丁寧に説明してくださいました。特に、一度商品を購入した後でも、「クーリングオフ」の制度を上手に活用し契約を取り消すことができることを、身近な具体例を示しながら教えてくださいました。中学生からも質問が出るなど、有意義な時間になりました。



【中学生も興味津々】



【上野康代相談員】



【ガイドブック】

### 職場訪問-1年ふるコミュ科-

2月7日、16日に1年生は職場訪問を行いました。事前に、自分たちでインタビューする内容を考えたり、電話で訪問日のアポイントメントをとったりして、「中甕郵便局」、「寿し膳かのこ」、「上甕簡易裁判所」を訪問しました。



【電話で事前打合せ】



【裁判所】



【寿し膳かのこ】



【中甕郵便局】

普段は、なかなか聞けない話を聞く機会に恵まれた生徒たちは、仕事をする事の難しさや大変さだけではなく、楽しさや大切さについても、じっくり考える良い機会になったようです。

### 学校関係者評価委員会~よりよい上中校区を目指して~

1月30日に学校関係者評価委員会が実施され、中津小学校と上甕中学校の授業の様子を参観していただきました。前回の安全点検で確認した内容の進捗状況の報告や、授業の様子について協議が行われました。後日、返却された評価委員と上甕中学校の職員の評価について掲載します。

評価項目		職員	評価委員
1	学校経営方針が保護者や地域に伝わっている。	3.1	3.2
2	望ましい子どもの姿に向かって数値目標を設定し努力している。	3.1	3.2
3	子どもたちは、楽しそうに生き生きと学校生活をおくっている。	<b>3.6</b>	<b>3.7</b>
4	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	3.0	3.1
5	子どもたちの安全について細心の注意をはらっている。	<b>3.7</b>	<b>3.7</b>
6	教職員は、子どもや保護者、地域との望ましい関係を築いている。	2.8	2.8
7	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑にかこまれている。	<b>3.6</b>	<b>3.6</b>
8	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検がなされている。	<b>3.9</b>	<b>3.8</b>
9	子どもたちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知られている。	3.4	3.3
10	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	<b>3.9</b>	<b>3.7</b>
11	小中一貫教育は、積極的に実践されている。	3.2	3.2
12	薩摩川内元気塾は、子どもたちに夢や元気を与えている。	3.2	3.3
13	英語教育の推進について小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	3.3	3.4
14	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	3.3	3.0

4非常にそう思う 3そう思う 2あまりそう思わない 1全くそう思わない  
特に「3.5」以上の項目については、職員と評価委員の認識が一致していたことが伺えます。また、「3.0」未満の項目の課題解決に向けては、職員の地域行事への更なる参加が求められています。

### 3月の行事

日	曜	行 事	日	曜	行 事
6	火	公立高校入試1日目	14	水	公立高校合格発表
7	水	公立高校入試2日目	16	金	海風会議
8	水	送別球技大会	20	火	使用済み切手収集
12	月	卒業式予行・会場準備	23	金	修了式・大掃除
		「島立ち」の集い	24	土	小中合同PTA送別会
13	火	第71回卒業式	27	火	辞任式

※ 学年の締めくくりです。やり残しがないように取り組みましょう。

### お知らせ

●本年度のPTA送別会は、幼小中合同で3月24日(土)に計画しています。保護者の参加については、後日配布されます申込書を学校へ提出してください。その他、分からないこと等ありましたら、上甕中学校までお問い合わせください。

### 「ようこそ後輩」新入学説明会

1月24日5校時に充実期交流活動「ようこそ後輩」がありました。中学1年生が、中学校の様子をクイズ形式で、小学5・6年生に分かりやすく説明した後、自主学习でのノートのまとめ方等をアドバイスしました。



6校時は、数学の授業を体験しました。基本的な計算問題を解いてから、4つの数字と四則演算、かっこ()を用いて10を作るテンパズルに楽しく取り組みました。

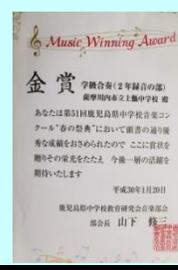


放課後は、6年生とその保護者を対象に、新入学説明会が行われ、中学校入学に向けた心構えや準備について具体的な説明がありました。その後の部活動体験は、いつも以上に活気ある声が、体育館いっぱいに響いていました。新入生の皆さんの御入学を、楽しみに待っています。



### 金賞受賞おめでとう！～春の祭典～

1月に、第51回「春の祭典」学級器楽(録音の部)の審査が行われました。10月のふるさと文化祭でも好評を得た「スイング スイング スイング」が見事「金賞」を獲得しました。<審査員評>「軽快なリズムにのり、それぞれのパートが自分の役割をしっかりと意識したすばらしい演奏でした。」「こころ良いリズム、メロディのゆるやかさが気持ちよく演奏されていました。皆さんの演奏を生で聴きたいです。」



### ”夢は見るもの 目標は達成するもの”

校長 鬼塚富貴子

3学期を表現する時に、行って(1月)、逃げて(2月)、去って(3月)という言葉を使います。まさに、今、過ぎゆく時間の早さを痛感しています。また、この時期、見える喜びがあります。それは、生徒の成長です。4月に入学、進級した生徒が1年間の生活全般(学校、家庭、地域行事参加)を通して、身に付けてきた知識や知恵を諸活動に見えてくるからです。

現在、中津小学校と上甕中学校では、小中一貫教育として授業交流や行事の合同開催(運動会)を行っています。また、ふるさとコミュニケーションの授業でも、各学年の目標に即した系統的・継続的な活動として、異年齢交流を行っています。これは、年齢を問わず多様な考えを学ぶ学習として、今後も継続～発展～進化させたい学習方法です。

先月、中学1年生による5～6年生対象「学校紹介：ようこそ後輩！」を実施しました。今春、中学校に入学する6年生への応援メッセージと6年生からの質問に対して、意図をしっかりと捉え、親切丁寧に答えることで中学生への期待感(憧れ)を高める機会になっています。今月は、中学2年生による小学3～4年生及び保護者対象「将来像：自分デザイン発表会」も実施しました。将来就きたい仕事やその動機、自身の大人像をICTを活用して発表しました。さらに、目標達成に向けての自身への礎(いしづえ)として、漢字一文字で表現するなど、聞き手を引き込む発表に、小学生含め参観された方々からも「とても分かりやすい。」と評判でした。

この2つの実践は、小中一貫教育の学習です。小学生はとも好奇心旺盛で、疑問に思ったことを素直に質問してくれます。そして、その質問が、中学生の思考を高め、表現力を広げる学習につながっています。また、今回は、保護者からの質問があり、中学生の思考・判断・表現力を更に上げていました。その質問とは、「今、説明したことは、本当に実行できますか?」「その実行は、いつから始めるのですか?」の2点でした。一瞬、生徒の中には戸惑う仕草も見られ、大人の中には笑いも出ました。しかし、回答する中学生はしっかり考えた上、きちんと対応できました。まさに、2年生一人一人が自身の生き方を問われた瞬間であり、同様に、参加された皆さんにとっても、中学生の夢と目標を聞くことで改めて自分自身の生き方を考える時間になったと思います。まさに、小中連携と家庭教育の大切さが見えた学習になりました。

その後、早速「夢は見るもの、目標は達成するもの」という言葉を、校長室前に掲示しました。夢を語ることは、とても大切なことです。目標を達成するには、強い意志と必要な力の取得は不可欠です。私自身、よく心技体という言葉を使います。「心(精神) 技(学力や必要に応じた技能) 体(健康、気力や体力)」という捉え方をしているからです。

3年生は今、自己実現に向けて歩き出しています。平成29年4月5日、港での島立ちセレモニーは、新任校長の私に「甕島における学校教育とは何か。自己伸長のために自身を支えるものは何か。ふるさととは何か」を問いかけました。

あれから約1年、上甕中学校の夢と目標を描き学校経営を行っています。まだまだです。しかし、今後も目標達成に向けて、全職員と保護者及び地域の方々のお力をいただきながら学校経営に精進したいと思います。

「夢」。それは、「上甕中学校に入学して本当に良かった。この学校を卒業して本当に良かった。」と生徒と保護者が言える学校づくり。目標。それは、生徒一人一人の人生を大切に思い、人生選択の一部に負担している学校教育の役割をしっかりと果たすことです。